

# 予算決算福祉文教小委員会審査報告

令和4年3月17日

予算決算常任委員長 瀧野良枝様

福祉文教小委員長 伊藤まゆみ

本小委員会に付託された事件にかかる審査内容及び主な質疑、意見等について、次のとおり報告します。

## 記

事件の番号	付記内容
議案第17号	令和4年度飯綱町一般会計予算中、 民生費、衛生費、労働費（シルバー人材センター運営事業） 教育費及び関係歳入

## 第3款 民生費

### □保健福祉課

意見①：重層的支援体制整備事業のゲートキーパー研修について、新規事業となっているが、内容的には自殺予防であるため、充実した内容の研修会にしてほしい。

質疑①：地域活動支援センターの相談支援について、令和3年度、相談員が1名から2名に増えたが、増員の効果は。

回答①：令和2年度までの1名体制では、時間制約があったり、電話のみの対応だった。増員したことで、センターの開設時には常時相談できる体制が整った。相談件数は、3月8日現在、実人数23人、延べ件数47件である。

質疑②：障害者総合支援給付事業の過年度事業確定による精算金の増額理由は。

回答②：令和2年度同様、サービス利用者の減を見込んだため。

質疑③：高齢者補聴器助成について、町長が一般質問の際、拡充したと答弁していたが詳細は。

回答③：対象者を「町民税非課税世帯の属する者」から「対象者本人が町民税非課

税」とした。予算額は、相談件数等を勘案して減額している。

質疑④：民生委員の報酬は一般財源か。

回答④：お見込みのとおり。

質疑⑤：長野市成年後見センターに年 100 万円支出する効果は。

回答⑤：町村単位でのセンター設置ができないため、長野地域連携中枢都市圏事業により、長野市に中核センターの運営を委託しており、今年度 5 名の相談受けている。専門の職員が相談に応じ、適切などころに繋ぐための制度であり、制度全般にわたって支援する機関として必要な施設と考えている。また、家庭裁判所の資料では町に関わる後見制度利用者は 23 人いる。

## □住民環境課

質 疑：なし

## □教育委員会

質疑①：子育て世代支援施設運営事業費の工事請負費に転落防止柵設置と水遊び場転倒防止の工事がある。施設をオープンしてから危険がわかり工事となるのか。

回答①：プレイルームから外へ出る部分に段差があり、当初から転落防止柵を部分的に設置していたが、使用している中で他の部分も危険だということで柵を延長する。水遊び場は床がコンクリートになっており、子どもが滑って転倒する危険があったため、滑らないようゴムチップを設置する。

質疑②：もっと自分らしく輝く i ママ事業の運営委託について、1 年ごとの契約とあるが来年もカンマッセいいづなへ業務委託するのか。

回答②：来年も継続を考えている。

質疑③：子育て支援センターの事業でいろいろ取り組みをしているが、宣伝はしているのか。もっと積極的に宣伝してはどうか。

回答③：テレビなどの取材も受けている。町のホームページでも広報している。また、町ホームページで専用サイトを立上げ PR を図っていく。町広報誌にも掲載している。

質疑④：子育て支援センター等は広域で使える。町外の方も利用しているが利用状況は。

回答④：子育て支援センターは、町内の方の利用がほとんどだが、ワークセンターは町外の利用者が多く約 4 割を占める。町外の方にも利用していただき飯綱町の魅力、住みやすさをアピールしていきたい。託児の利用料は 100 円で低料金だが、利益追求ではなく福祉的な取り組みと考えている。今後、利用料については検証していく。

質疑⑤：子育て支援センターの土日の運営はしているのか。コロナ対策もありイベントなど出来ない状況だが、コロナが終息に向かった場合の考えは。人的な確保は大変だとは思いますが前向きに検討を。

回答⑤：土日に利用したいという要望は強いが、職員の確保の問題もある。令和 4 年

度は土曜日等に親子で参加できるよう、日を決めてイベントなど開催するよう検討している。

質疑⑥：さみずっ子保育園費の光熱水費が減額となっている。例年、予算に残額があったが、4年度は実績に合わせた予算なのか。

回答⑥：実績に合わせて予算化した。

質疑⑦：保育園等に非常通報装置を設置するとある。通報があった場合、最寄りの警察官が派遣されるとのことだが、牟礼交番から派遣されるのか。  
警察官の到着時間を考慮し、危機管理のマニュアルなどが必要では。

回答⑦：牟礼交番を含め警察官が派遣される。パトロール中など一番近くにいる警察官が駆け付ける。また、非常通報装置だけに頼るわけではなく、防犯対策の一つの手段として実施するものである。

## **第4款 衛生費**

### **□保健福祉課**

質疑①：衛生費が前年度比1,000万円程減額となっているが、対象者が減少しているのか、それとも事業廃止に伴うものか。

回答①：予算の要求は精査し行ったが、査定により減になったものもある。事業の廃止ではなく、また、予算の削減により、住民サービスの低下を招くことはないと考えている。

意見①：当町では健康推進を掲げているので、担当課としても予算を獲得し、事業遂行に支障のないようにしてほしい。

質疑②：体組成計導入に740千円予算計上しているが、何十台も導入するということか。

回答②：現在導入中の機器の後継機を1台導入する予定である。健康プログラムに対応可能で、スマートフォンやPCからデータ管理可能な機器でなければならぬことから、1台でもそのような見積価格となる。

質疑③：健康プログラムに参加中の町民は現在何人か。

回答③：令和4年2月の時点で247人である。

質疑④：健康プログラム事業予算が前年比2,840千円減となっているが、これは実績によるものか。

回答④：お見込みのとおり。

質疑⑤：5～11歳への新型コロナワクチン初回接種について、町内の保護者の中にはオミクロン株におけるエビデンスがまだなく、ワクチン接種で起こりうる副反応を上回る利点がないのではないかとの意見がある。また、大人の集団接種と同様に接種券を一括送付すべきことなのかという疑問がある。町としての対応方針は。

回答⑤：接種までにはかかりつけ医に相談することも多いと考えられることから、情

報伝達は早いほうがよいため、接種券は全員に送ることを考えている。ただ、町内には小児科がないため、町内での個別接種は難しい状況ではあるが、近隣の市町村の状況も参考にして、様々な観点から検討を重ねている状況である。

#### □住民環境課

質疑①：斎場使用料が25万2千円減少となっているが人口の減少によるものか。

回答①：お見込みのとおり。

質疑②：斎場事業特別会計負担金が173万4千円増加となっているが、施設の拡充によるものか。

回答②：現在、炉が1機故障により停止中であり、令和4年度に大規模修繕を予定している。

質疑③：一般向けごみ収集庫立会業務委託について、自治会未加入者向けにごみ庫の立会業務が必要と説明を受けたが、自治会加入者と比べ不公平にならないか。

回答③：未加入者自身も立会いをしてもらえる体制を検討している。

質疑④：町民なら誰でも出せるごみ庫を設置し、立会いをつけるのであれば理解は得やすいと思うが。

回答④：町民が利用しやすい場所はどこが望ましいかが課題。

質疑⑤：東高原に一か所ごみ庫を設置するという想定でよいのか、また対象は何軒か。

回答⑤：場所は東高原と福井団地を考えており、数十軒を想定している。

質疑⑥：衛生組合役員活動費補助金とは何か。

回答⑥：自治会単位で設置している衛生組合の運営費。

### 第5款 労働費（シルバー人材センター運営事業）

#### □保健福祉課

質 疑：なし

### 第10款 教育費

#### □教育委員会

質疑①：町全体でDXを推進しているが、学校の欠席連絡をオンラインで申請しているという報道を見た。教育委員会関係はどのような対応をしているのか。

回答①：現在あるシステムで、できることは対応している。しかし、使い勝手が悪いため、現在使用しているシステムを含め、必要な機能を精査し、学校のDXの方向性を検討している。今後5か年について、何にどう投資していくかを含め、令和4年度に計画を立てる予定。

- 意見①：遠隔学習用のモバイルルータを新規で計上しているが、サイバー攻撃はルータからと聞いた。危険性があるので企画課とよく相談して進めてほしい。
- 質疑②：学校の管理費の中に校務技手とあるが、昔で言う用務員のことか。
- 回答②：お見込みのとおり。
- 質疑③：学校の教育振興費に準要保護児童就学援助費とあるが、準要保護児童とは。
- 回答③：要保護児童は生活保護受給世帯の方で、教育費等の支援がある。準要保護児童とは、世帯の収入等の状況により、要保護児童に準じて、学用品、校外活動費等の援助を受けることができる方を指す。
- 質疑④：中学校の通学路の関係で、テニスコート脇の道について、議会だよりのモニターアンケートに安全面を心配する意見があった。冬以外はグレーチングが入れられてすれ違いできるようになったが、冬は一方通行にしている。地域の方も心配しているが、どのような対応を考えているか。
- 回答④：通学については、保護者の送迎という通学手段はない。あくまで保護者の責任でやっていることで、中学校の通学手段としては、徒歩、バス、自転車通学しかない。しかしながら、現実問題としてあるので、学校でできることは対応している。PTAで問題提起をしていただき、本来あるべき姿に戻すことを願っている。
- 質疑⑤：通学距離が4 km 以上はバス通学で全額補助が出る。3.5km から4 km 以内は自転車通学となっている。しかし、冬期間は自転車に乗ることができないのでバスで通学となるが、その場合は自費なのか。
- 回答⑤：あくまでバス通学が認められているのは4 km 以上の生徒であり、その生徒に対する定期券購入補助である。よって、3.5km から4 km 以内は補助対象外である。
- 質疑⑥：高校生の通学補助はある。家庭の希望で町外の中学校へ通学している方から、通学補助の要望があったと聞いているが現時点の考えは。
- 回答⑥：現行制度では補助の対象にならない。公共交通機関利用促進のために始まった制度であり、今後は何を目的として補助するのか検討が必要。
- 質疑⑦：フリースクールへの教材費の補助はどこから出ているのか。
- 回答⑦：小中学校の教材費補助の人数に含まれている。小学校教材費補助事業470万円、中学校教材費補助事業250万円に含まれている。
- 質疑⑧：生涯学習推進費の諸収入で、いづな大学授業料を45万円計上している。コロナ過の影響はあると思うが受講者の増減見込みは。新規は何割か。
- 回答⑧：いづな大学の受講者は、令和元年度46名、令和2年度52名で増えている。いづな教室は、令和元年度270人、令和2年度220人で50人減っている。新規受講者の正確な数字はわからないが、いづな大学は新規者が少なく、継続者が多い。令和4年度は、講座内容を充実させ、参加者が増えるようにしたい。
- 質疑⑨：花づくり推進事業の活動が縮小とあった。過去にいづな大学の講座にガーデニング教室はあったか。人材確保も考えて講座を実施したらどうか。

回答⑨：通年のガーデニング講座を開催したことはないが、過去に単発で開催したことはある。講座の内容は、毎年、受講者にやりたい講座についてのアンケートを取っている。希望があれば検討したい。

質疑⑩：運動場管理運営費で実施する LED 化について、ふれあいパークの夜間照明が 6 基あり、更新は高額で、緊急防災・減災事業債を使うとあった。令和 4 年度から 7 年度にかけて行われる公共施設の脱炭素化の取組について、公共施設等適正管理推進事業債（充当率 90%、交付税措置率 30～50%）が国の重点政策で追加となったが、そういったものの利用は想定されているか。

回答⑩：充当率、措置率でいうと緊急防災・減災事業債の方が有利である。また、過疎債の対象にもなるので、財政係でも検討しているところ。過疎計画の中にも LED 化を盛り込んでいく。

質疑⑪：三水 B & G の LED 化の工事も進めるとあるが、体育館自体に雨漏りがある。バケツをおいて運動している場合があり危険である。修繕等の計画は。

回答⑪：通年の雨漏りではなく、台風の時期など強い風の日に起きている。どこで雨漏りしているか特定できず、工事するとなると大掛かりな工事になる。優先的に LED 化を行い、実施計画では令和 6 年度以降でと考えている。状況を見て判断していく。

質疑⑫：体育館の雨漏りの原因は調べていないのか。床が傷むと思うが。

回答⑫：業者には見てもらっている。雨が降れば必ず漏るということではなく、原因は特定できていない。

質疑⑬：中学校開放施設の予算で、中学校体育館に A E D をリースするとあるが、今までは。

回答⑬：購入したものを設置していた。管理面なども考慮してリースとした。

質疑⑭：室内にあるのか。室外でも使えるのか。

回答⑭：室内に設置し、一般開放時に使用できるようにする。室外へは、施設開放時には持ち出すことができる。

質疑⑮：地蔵久保のオオヤマザクラは樹勢の回復が見込めない。実生からの育成や挿し木など、ほかの保存方法は検討しているのか。

回答⑮：県の天然記念物となっている。樹木医を入れて年間を通して観察し、対策をしているがなかなか回復しない。オオヤマザクラの木の根元から出てきていた苗木を同じ敷地内に移植し、二代目として育てている。樹木医の意見を聞き、周りの木を間伐し陽当りをよくするなどして育てている。

質疑⑯：町民会館管理運営費の中の業務等委託料の内容は。

回答⑯：施設の管理委託業務で、長野シルバー人材センターから 1 名、飯綱町人材活用センターから 2 名、計 3 名の派遣を受け管理業務を行っている。また、1 名は会計年度任用職員を雇用し、合計 4 名で施設の管理を行うが、平日及び土日の 8：00 から 22：30 までの勤務であり、休みは月曜日のみなので 4 名でも足りない。業務委託料の予算額のうち管理業務委託料は 350 万円ほど。

質疑⑰：スポーツ推進委員会費に報酬があるが、スポーツ推進委員の仕事や人数は。

回答⑰：スポーツ推進委員の任務は、町のスポーツ関連の行事やスポーツイベントの企画運營業務となる。具体的には、球技大会、元旦ジョギングマラソン、駅伝や町民運動会などの企画立案、運営に協力いただいている。定数は12名以下、予算は10名で計上し、現在の委員は9名。報酬は、委員長128,000円、委員102,300円。

質疑⑱：スポーツ推進委員といいづなスポーツクラブなどで役が重なっている人がいる。いいづなスポーツクラブの団体としてイベントに参加しているのか、委員として参加しているのかわからない方がいるが、どう判断しているのか。

回答⑲：スポーツ推進委員は運営にも携わっているので、基本的には委員の立場で参画している。

## 歳入

質 疑：なし

以上